

令和2年度第14回県政モニター調査結果

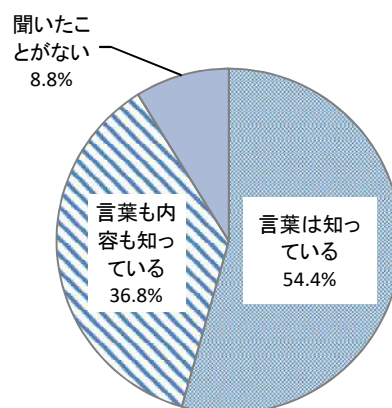
消防保安課 消防係
(TEL099-286-2259)

- テーマ 「全国火災予防運動」について
- 調査目的 全国火災予防運動について、県民の皆さまの御意見を参考に、親しみのある、火災予防意識の向上に効果的な全国火災予防運動にするために実施するものです。
- 調査時期 令和3年3月
- 調査対象数 200人
- 回答者数 136人(68%)

問1. 全国火災予防運動について知っていますか。

(単位:人, %)

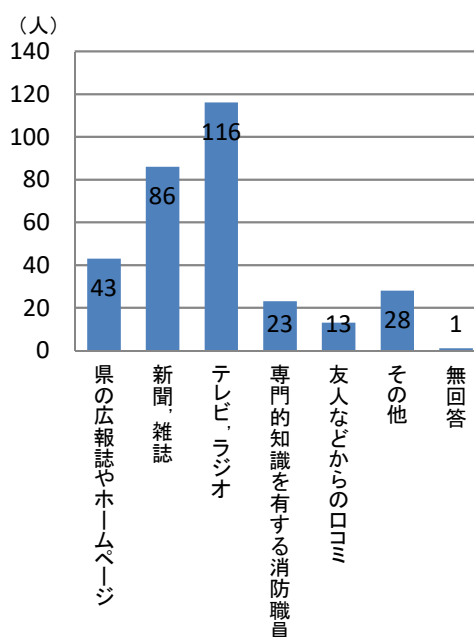
	回答数	比率
言葉は知っている	74	54.4
言葉も内容も知っている	50	36.8
聞いたことがない	12	8.8
計	136	100.0



問2. あなたは火災や火災予防の情報を主にどのように入手していますか。(複数選択可)

(単位:人, %)

	回答数	比率
県の広報誌やホームページ	43	13.9
新聞, 雑誌	86	27.7
テレビ, ラジオ	116	37.4
専門的知識を有する消防職員	23	7.4
友人などからの口コミ	13	4.2
その他	28	9.0
無回答	1	0.3
計	310	100.0



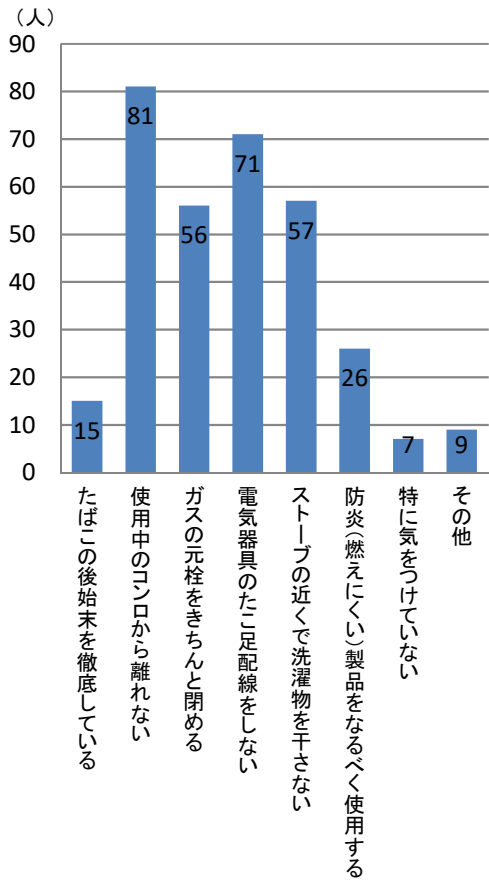
その他(抜粋)

- ・防災無線
- ・市町村の広報誌
- ・町内会回覧

問3. 家庭内での火災予防対策として気をつけていることはどんなことですか。(複数選択可)

(単位:人, %)

	回答数	比率
たばこの後始末を徹底している	15	4.7
使用中のコンロから離れない	81	25.2
ガスの元栓をきちんと閉める	56	17.4
電気器具のたこ足配線をしない	71	22.0
ストーブの近くで洗濯物を干さない	57	17.7
防災(燃えにくい)製品をなるべく使用する	26	8.1
特に気をつけていない	7	2.2
その他	9	2.8
計	322	100.0



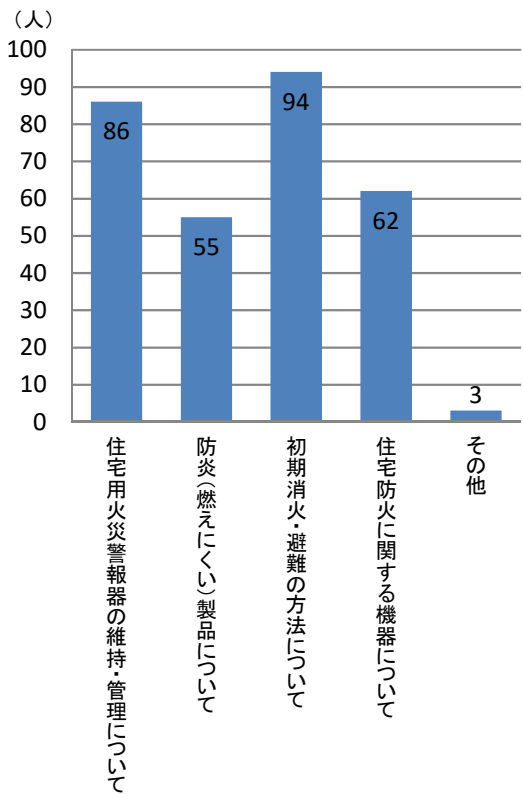
その他(抜粋)

- ・外出前の電気機器やコンセントの確認
- ・コンセント周りのほこりを取る
- ・使用しないコンセントは抜く

問4. あなたが今後、火災予防のために必要とする情報は何か。(複数選択可)

(単位:人, %)

	回答数	比率
住宅用火災警報器の維持・管理について	86	28.7
防災(燃えにくい)製品について	55	18.3
初期消火・避難の方法について	94	31.3
住宅防火に関する機器について	62	20.7
その他	3	1.0
計	300	100.0



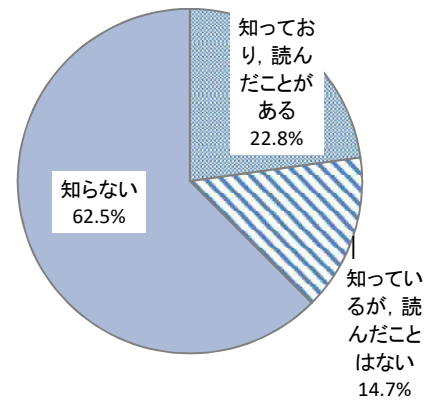
その他(抜粋)

- ・消火器の使い方などについての再確認

問5. 県では、全国火災予防運動の期間中に火災や火災予防に関する情報を掲載している「住宅防火だより」を発行しています。「住宅防火だより」を知っていますか。

(単位:人, %)

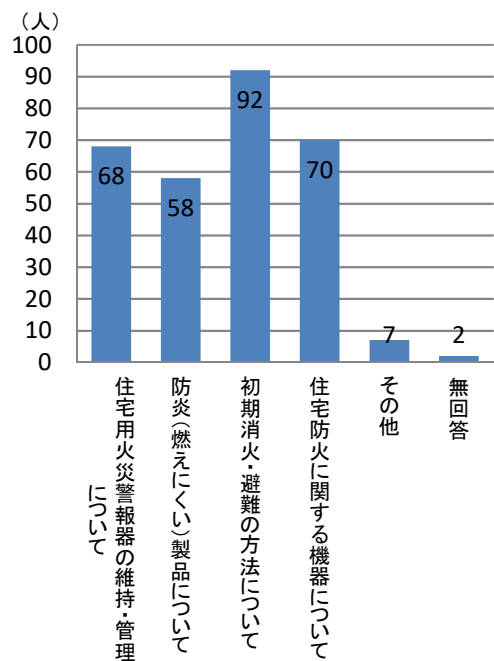
	回答数	比率
知っており、読んだことがある	31	22.8
知っているが、読んだことはない	20	14.7
知らない	85	62.5
計	136	100.0



問6. 「住宅防火だより」で取り上げてほしいテーマはありますか。(複数選択可)

(単位:人, %)

	回答数	比率
住宅用火災警報器の維持・管理について	68	22.9
防災(燃えにくい)製品について	58	19.5
初期消火・避難の方法について	92	31.0
住宅防火に関する機器について	70	23.6
その他	7	2.4
無回答	2	0.7
計	297	100.0



その他(抜粋)

- ・マンションなどで火事が起きたときの対応
- ・発生・出火原因

問7.全国火災予防運動に関する御意見・御希望を記入してください。

(一部抜粋)

- ・火災の原因や避難の成功例など具体的な情報が知りたい。
- ・空き家の防火対策も取り上げて欲しい。
- ・オール電化の家庭で気を付けるべきことについても教えて欲しい。
- ・住宅防火だよりは、データだけではなくエピソードを通じて心に届く伝え方にしてはどうか。
- ・住宅防火だよりを幅広く周知する必要があるのでは。
- ・火災予防の重要性を周知するため、高齢者世帯や独居世帯への戸別訪問を強化してはどうか。